令和7年10月31日(金) 第88回九都県市首脳会議

持続可能な航空燃料(SAF)の利用促進並びに原料となる廃棄物及び廃食用油の活用について



SAFの利用促進並びに原料となる廃棄物及び廃食用油の活用について

現状・背景

- ■航空分野におけるCO2排出抑制は世界的な課題であり、SAFはその切り札
- ■国内でもSAFの導入目標(2030年時点で使用量の10%)を掲げている

課題

- SAFの供給量は少なく高価なため、国内の導入は限定的
- ■原料となる廃棄物や廃食用油の活用が十分に進んでいない

SAFの利用や廃棄物・廃食用油の活用促進には、国の支援が必要

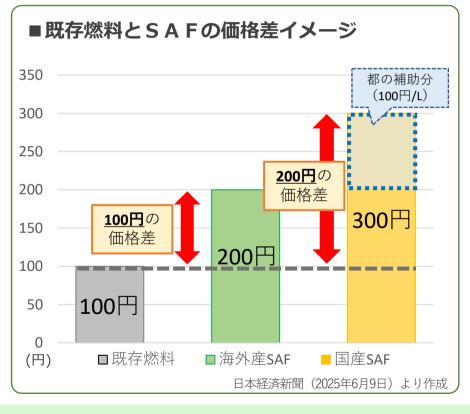
《要望事項》

- ① 既存燃料とSAFとの価格差に係る財政補塡
- ② SAF原料としての廃棄物・廃食用油の活用の方向性の明示
- ③ 廃食用油の回収促進につながる施策の推進
- ④ 廃棄物・廃食用油の活用を目指す自治体や民間事業者の取組の支援

要望①

既存燃料とSAFとの価格差に係る財政補塡

- ✓ S A F の販売価格が既存燃料と比べ高く、とりわけ海外産と比較して国産 S A F が 高価なことが、 S A F の供給と利用を阻害
- ✓ 都は価格差支援を行っているが、SAFの導入拡大に向けて、より一層支援を強化することが必要



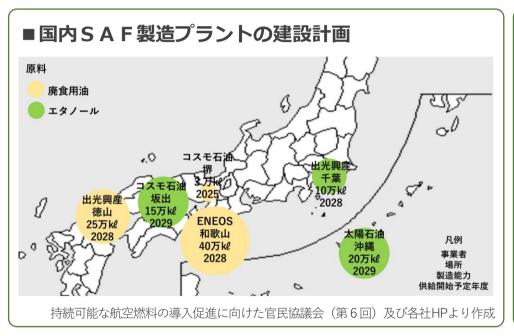
■海外政府等のSAF価格差等支援策		
主体	空港	概要
ベルギー	ブリュッセル空港	政府が価格差の 最大80%を補填
スウェーデン	国営会社Swedaiva管轄空港	国営企業が価格差の 最大50%を補填
シンガポール	チャンギ国際空港等	政府がSAFを購入して、 航空会社に提供
台湾	桃園国際空港等	国営企業がSAFを購入して、 航空会社に提供
持続可能な燃料(SAF)の導入促進に向けた官民協議会(2025年6月25日) 中央通訊社記事(2025年4月24日)より作成		

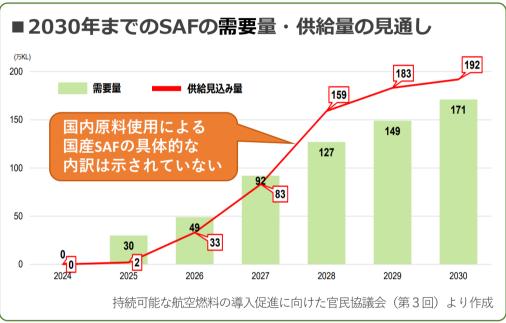
SAFの利用が促進されるよう、供給事業者に対する 既存燃料との価格差に係る財政補塡を要望

要望②

SAF原料としての廃棄物・廃食用油の活用の方向性の明示

- ✓国の使用目標に向け、廃食用油を原料とする安定的な国産SAFの製造・供給が開始。 今後さらに廃食用油やエタノールを原料としたSAF製造所が建設予定
- ✓ 原料は海外調達が見込まれ、**国内原料使用の具体的な目標や取組を国は示していな** い





要望③

廃食用油の回収促進につながる施策の推進

- ✓ 廃食用油からSAFが製造されることは、一般の方に十分に知られておらず、家庭からの油の多くは廃棄されている
 - ■都における取組

家庭からの油回収促進に向けた**世界陸上を契機とした回収キャンペーン**を展開

- ①北口榛花選手の協力を得て、世界陸上の発信力により、SAFの認知度向上
- ②都庁舎や区市町村に約80か所の回収所を設置
- ③回収に便利なグッズ「江戸前じょうご」を回収所などで配布







②都庁舎回収所(第一本庁舎2階)



③「江戸前じょうご」



③「江戸前じょうご」の使用イメージ

☞廃食用油が有用な資源であることを広く知ってもらうよう、 家庭からの回収促進につながる施策の推進を要望

要望4

廃棄物及び廃食用油の活用に取り組む自治体や民間事業者への支援

- ✓ 廃食用油をSAF原料としていくサプライチェーン構築に取り組む自治体や民間事業者への支援が必要
- ✓ 廃棄物からSAFの原料となるエタノール製造について、国は実証等をしているが、いまだ商用化の目途はたっていない
- ■廃食用油の活用に向けたサプライチェーンのイメージ



■廃棄物の活用に向けた国や都の取組 (環境省の実証事業)



○積水化学工業㈱等の実証プラント

場 所:岩手県久慈市

処理能力:一般廃棄物 約20t/日 製 造 量:エタノール1~2kL/日

(都における事業採算性の検証支援)

都内廃棄物からのSAF原料の製造に取り組む事業者に対し、プラント建設に向けた事業

採算性の検証等を支援

☞廃棄物や廃食用油をSAF原料として活用する先進的な取組に ついて、財政的・技術的支援を要望